

高齢者・子育て支援

働き方改革

診療報酬

多職種連携
入退院支援カンファ
チーム医療

ウェルビーイング・しあわせ
生きがい・きづな・楽しく学ぶ

オンライン
診療/服薬指導/
遠くの家族も参加
するACP/や、
入退院支援カンファ
精神保健指導/
禁煙・糖尿病指導/
SDM・BBN/
遺族グリーフケア

かかりつけ医
介護・福祉連携
在宅医療

QOL・QOD、緩和ケア、麻薬
グリーフケア、自死遺族

ポリファーマシー
薬剤師専門性発揮
対人から対物へ

ACP・DNAR・SDM・IC
人は生きてきたように死んで逝く
人生の最終段階

糖尿病スティグマ
禁煙指導継続率

人生百年/人口知能/リモート時代
超高齢・超少子・多死社会

デバイス導入費用サポート

高齢者のITリテラシー
高齢者オンライン診療メリット

新しい地域医療の姿
地域包括ケアシステム

●最近の学会等で頻出する「医療・保健・福祉」のテーマを、質の高い第四の形態としてオンラインで実施できれば、更なる福音となるのではないのでしょうか！

◆このような学会での学びを活かして、オンラインという方法を活用した医療人・患者・家族・地域にとって福音となる医療・保健・福祉を、オンラインのメリットは伸ばし、デメリットは克服して(例えば、高齢者のITリテラシー向上支援や D to P with N、遠隔モニタリングシステムなど)、質の高い第四の形態として育成・普及推進するお手伝いを致します。

- オンライン診療／服薬指導／ポリファーマシー指導 はもちろん
- オンラインによる精神保健指導や、禁煙／糖尿病指導などの生活習慣病指導
- 遠方(日本国内のみならず、外国在住)の家族も参加できるオンラインACP
- オンラインで検査結果や治療方針を説明する Shared Decision Making / Breaking Bad News
- 遠方の家族も参加できる多職種連携オンライン入退院支援カンファレンス
- 遺族・自死遺族へのオンライングリーフケア 等々

● 家族も参加するオンライン診療が、国が推進する「ACP(人生会議)」を広めます！

- 事前指示書、AD、DNAR等をとるためではない、「納得して自分らしく“生ききる”ための、対話のプロセス」というACPコンセプト浸透のために、「人生の物語リメソッド」モデルで臨みます。
- 日本では家族が大切です！ エンドオブライフケアでは、常に「家族への負担感」が大きなテーマとなりますし、救急現場等も含めて患者の人生の最終段階の治療で、遠くの家族の訴えや主張が先生方を悩ますということもよくあることです。
- 日常診療に同居家族だけではなく、遠くの家族も参加させることが、ACP導入の助けにもなると考えますので、医療機関の負担にならないような「遠くの家族のオンライン診療への参加」が望まれます。
- オンライン診療の場を使うと、ACPというおおげさな感じではなく、自然にいろいろな話ができるのではないのでしょうか。